

文具探偵 ぶんちゃんデビュー！



2月のイベントは2月22日のにゃん・にゃんにゃんで「ねこの日」にちなんで、「文具探偵ぶんちゃん」とねこ探しでした。

売場に逃げ込んだねこが何匹いるのか教えてほしいという「文具探偵ぶんちゃんからの依頼」をお店の前に貼り出し、ちびっこ探偵を募集。その結果、小さなお子様だけでなく、学生さん、お母さんも！たくさんの探偵さんがいらっしゃいました。

ちなみにお店の中に逃げ込んだねこは11匹。多くの探偵さんが「10匹」で提出してくださり、スタッフ内でも「いつも1匹たりないけど、一体どのねこが見つからないんだ！」と盛り上がりました。また、「もう少しいるよ」というヒントから、全てを見つけるまで何度もチャレンジしてくれた結果、逆に12匹と「どうして増えたんだ!？」というようなこともあり、こちらもスタッフがお客様と一緒に楽しんでしまいました。と、いった具合に、全体的にとっても楽しいイベントでした！



そして、このイベントから「文具探偵ぶんちゃん」がデビュー！こちらで毎月レポートをしている「月に一度のイベントシリーズ」で、何ヶ月かに一度、みなさまと一緒に謎を解いたり色々なことに挑戦していきたいと考えていますので、お楽しみに！

ちょこっと豆知識 入学準備にはなぜ「クレヨン」？

なぜ初等教育において、または入学準備にて、まずは「色鉛筆」ではなく「クレヨン」や「クレパス」が選ばれているのかご存知でしょうか。

その答えのひとつは「色鉛筆」は尖らせて描きやすい芯の状態を保つために定期的な鉛筆削りが必要な反面、「クレヨン」や「クレパス」は、手を汚すことなく気軽にそのままの状態で使用することができるため。後者のほうがよりお絵かきに熱中できそうですね。さらに、「クレヨン」「クレパス」は力が弱くても描きやすいという特徴も持っています。このようなメリットから、初等教育では「クレヨン」や「クレパス」が多く選ばれています。

そんな「クレヨン」と「クレパス」は「同じもの」として認識されがちですが、実は別物。それぞれ顔料に加え、「クレヨン」は蝋（ろう）、「クレパス」は油脂を主成分にしたメディウムを使用しています。

そのため、「クレヨン」は「クレパス」に比べて細くて硬く、細かい線や絵を描くのに適しています。「クレパス」は「クレヨン」に比べて太くて柔らかいため、むらなく色を塗るときに便利です。混色（グラデーションも!）も「クレヨン」よりもしっかり混ざり、きれいに仕上がります。「描く」か「塗る」か、どこに重きをおくかで使い分けるのも良さそうですね。

「クレパス」「クレヨン」「色鉛筆」など、同じ用途でもそれぞれ特徴のある画材を、子どもたちの成長ややりたいこと（表現したいこと）に合わせて使い分けることによって、「美術」や「描くこと」をより深く楽しんで学べるのではないのでしょうか。

文盛堂では、子どもはもちろん大人のかたへも、ひとりひとりに合った「文具」や「画材」を選ぶお手伝いをしていきたいと考えています。みなさまの生活がより楽しく、豊かなものになれば素晴らしい、幸いです！



stationery goods
BUNseido

株式会社 文盛堂

TEL 042-752-2303(代表)

042-752-1104(店直通)

FAX 042-755-5117

〒252-0237

相模原市中央区千代田 6-1-18

U R L <http://www.bunseido.net> MAIL bunseido@bunseido.net

ショッピングカードもあります

LINE

@wdi0003d



Instagram

@bunseido

LINE

Youtube チャンネル

ぶんちゃんねる

しんぶんちゃんの他にもこちらで最新情報をお届けしています！